



一般社団法人千葉県社会福祉士会

第 2 回定時総会

資 料

日 時：平成 26 年 6 月 14 日（土）10：00～
（受付 9：30～）

会 場：塚本千葉第五ビル 3 階大会議室

次 第

開会

会長挨拶

議事

議案第 1 号 平成 26 年度補正予算について.....1

議案第 2 号 平成 25 年度事業報告および決算報告について ... 2
(平成 25 年度監事監査報告)

議案第 3 号 役員を選任について.....30

議案第 4 号 相談役を選任について.....31

総会に諮る事項は定款第 21 条に定められた事項に限られ、また法人法第 49 条第 3 項の規定により予め通知した事項以外を議決することはできません。

会員から会へ意見発信する機会を保障するため、議案に対する意見募集を行います。

議案に対しご意見のある方は、本会 web サイト (<http://www.cswchiba.com/>) を参照の上、平成 26 年 6 月 1 日から同月 10 日の間に提出願います。

なお、寄せられたご意見は取りまとめの上、会員氏名(姓のみ)および意見内容を web サイトおよび総会会場にて公開いたします。予めご了承下さい。

議案第1号

平成26年度補正予算について

以下の補正予算案について総会の承認を求めます。

(提案理由) 公益社団法人日本社会福祉士会の会費変更に伴う会費支出減額および助成金の確定に伴うもの

(補正内容) 平成26年度予算において、以下の科目を変更する。

収入の部						
科目			H26当初予算額	補正額	補正後予算額	備考
大項目	中項目	小項目				
2	事業費		40,000	60,000	100,000	
	6	その他	40,000	60,000	100,000	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	40,000	60,000	100,000	研修に対する助成金確定に伴う参加費設定の変更によるもの。助成金は当初予算にて計上済。
総計			33,904,000	60,000	33,964,000	
支出の部						
科目			H26当初予算額	補正額	補正後予算額	備考
大項目	中項目	小項目				
1	会費		8,400,000	1,400,000	7,000,000	
	1	会費	8,400,000	1,400,000	7,000,000	
	1	日本社会福祉士会正会員会費	8,400,000	1,400,000	7,000,000	(公社)日本社会福祉士会正会員会費額の変更に伴うもの。本会正会員数*5,000円
2	事業費		11,874,000	180,000	12,054,000	
	6	その他	244,000	180,000	424,000	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	66,000	180,000	246,000	災害対策研修の実施に伴うもの。
6	予備費		328,000	1,280,000	1,608,000	
総計			33,904,000	60,000	33,964,000	

平成 25 年度事業報告および決算報告について

以下に掲載する平成 25 年度事業報告および決算報告について、総会の承認を求めます。

平成 25 年度 事業報告

一般社団法人へと移行した初年度であり、移行前の特例民法法人の事業を引き継ぎ、千葉県内における社会福祉の増進に寄与すべく、福祉サービスの質の向上にむけた各種事業はもとより、県民を対象とした相談事業、虐待対応および防止など、社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発などの公益を目的とし、併せて、活動の基盤となる本会の組織の強化、周知を図る事業および社会への発信を行ってきた。

1. 総会及び理事会の開催と会の運営

総会

〔第 1 回通常総会・研究大会〕

平成 25 年 5 月 25 日（土）塚本千葉第五ビル 3 階大会議室

（議案） ・平成 24 年度事業報告および決算報告について

・一般社団法人千葉県社会福祉士会会員の懲戒に関する規則の制定について

〔第 1 回臨時総会〕

平成 26 年 3 月 1 日（土）塚本千葉第五ビル 3 階大会議室

（議案） ・平成 25 年度補正予算について

・平成 26 年度事業計画について

・平成 26 年度予算について

・定款の変更について

・規則の改正について

・理事候補者選出選挙の結果について

・代議員選挙の結果について

理事会

第一回理事会

平成 25 年 4 月 28 日（日） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、小樽、齋藤、櫻井（勉）、吉田、浅見、大浦、池亀、田中

議 題： ・平成 24 年度事業報告及び決算(計算書類)の承認について

第二回理事会

平成 25 年 5 月 25 日（土） 塚本千葉第五ビル 3 階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、小樽、齋藤、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、田中、近藤、五十嵐、山崎

議 題：・第一回通常総会への追加議案について
・社会福祉士養成校との協働事業について
・20 周年および一般社団法人移行記念事業について

第三回理事会

平成 25 年 7 月 20 日（土） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、小樽、齋藤、櫻井（勉）、吉田、鈴木、大浦、池亀、西城、田中、近藤、

議 題：・日本社会福祉士会総会および関東ブロック連絡協議会報告
・事務局機能の供用契約について
・成年後見に関する規約改正について

第四回理事会

平成 25 年 9 月 1 日（日） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、岡本、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、大浦、池亀、近藤、五十嵐、山崎

議 題：・障害者基本計画に関する意見募集に対する意見提出について
・選挙管理委員の選任について

第六回理事会

平成 25 年 11 月 16 日（土） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、齋藤、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、田中

議 題：・（社）日本社会福祉士会 全国会長会議 報告
・第 1 回臨時総会議案(定款及び規程改正)
・20 周年記念式典について

第七回理事会

平成 26 年 1 月 11 日（土） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、岡本、櫻井（絢）、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、大浦、池亀、西城、田中、五十嵐

議 題：・第 1 回臨時総会議案(規則改正および全体資料)について
・規程の改正について
・福祉関係者による権利侵害事件への対応について

第八回理事会

平成 26 年 2 月 23 日（日） 塚本千葉第五ビル地下 1 階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、齋藤、櫻井（勉）、吉田、浅見、大浦、西城、川口、田中、多田

議 題：・役員候補の選任について
・意見公募等への対応について
・社会福祉士養成校との協働事業について

（監事監査）平成 26 年 5 月 22 日（木）千葉県社会福祉士会 事務局

出 席：（監事）五十嵐、多田

2.（社）日本社会福祉士会への活動参加

【研修会議等】

・2月9日（日）生涯学習センター協議会開催 浅見雅人氏 出席予定 開催中止

3. 本会が推薦した各種委員等

【外部委員（推薦）】

- ・浦安市健康福祉部 障がい者虐待防止対策協議会委員 市川恵子
- ・千葉県介護支援専門員協議会理事・代議員・予備代議員
〔理事〕水野谷繁、林 房吉、山口定之、助川未枝保
〔代議員〕周藤秀俊、井出英宏〔予備代議員〕高田俊彦、吉田愛子
- ・浦安市自立支援協議会部会委員 市川恵子
- ・習志野市市民後見推進検討委員会 田代和美
- ・千葉県地域福祉フォーラム幹事会 岡本武志
- ・佐倉市社会福祉協議会 市民後見人の養成及び活用等に関する検討会 神山会長
- ・千葉市社会福祉審議会委員 神山会長
- ・我孫子市保健福祉サービス調整委員 南野奈津子
- ・市川市の成年後見制度を構築するための検討会 構成員 浅見雅人
- ・千葉市生活困窮者自立促進支援モデル事業実施に伴う支援調整会議委員
（千葉市社会福祉協議会）大浦明美
- ・船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク運営委員会（船橋市）目黒義昭、薄井哲子

【講師派遣・外部講師依頼】

- ・セントケア千葉株式会社高齢者の尊厳を支えるケアに関する研修会講師 須田 仁
- ・佐倉市社会福祉協議会 成年後見制度講演会「後見落語」 高美修次
- ・NPO 法人みなと会 成年後見制度について 辻村雄司
- ・千葉県社会保険労務士会 社労士成年後見人養成研修 鈴木勝英、大浦明美
- ・佐倉市社会福祉協議会 市民後見人養成講座 今川純子、高美修次、出口紀子
- ・佐倉市社会福祉協議会 成年後見制度に関する個別相談会 出口紀子、高美修次

- ・鎌ヶ谷市社会福祉協議会 成年後見制度講演会 石山明子
- ・鎌ヶ谷市社会福祉協議会 成年後見制度相談会 石山明子
- ・松戸市認知症研究会 松戸市認知症コーディネーター養成講座 櫻井 勉
- ・下志津病院重心病棟保護者会 成年後見人研修会 泉 幸江
- ・千葉市心身障がい者ワークホーム等連絡会 成年後見制度研修会 高美修次

4. 後援・協賛

- ・第5回基調講演「認知症ケアにおける地域連携とは」/5月24日
/千葉県認知症ケア専門士会
- ・第7回 スヌーズレン基礎研修、第19回 自閉症基礎研修/6月29日
/社会福祉法人大成会
- ・「第17回 全国精神障害者地域生活支援協議会 全国大会 in ちば」/7月19・20日
/NPO 法人 全国精神障害者地域生活支援協議会
- ・千葉県がん患者大集合2013「がん治療の最前線と医療の限界」/9月18日
/千葉県がん患者大集合2013実行委員会
- ・「第8回スヌーズレン基礎研修」「第20回自閉症基礎研修」/10月5日(社福)大成会
- ・第7回認知症メモリーウォーク・千葉(10月5日)
/第7回認知症メモリーウォーク千葉実行委員会
- ・第8回千葉県福祉機器展/10月18・19日/第8回千葉県福祉機器展実行委員会
- ・「半世紀後にむけた理学療法士の展開」/10月25・26日
/第33回関東甲信越ブロック理学療法士学会
- ・聞いてガッテン！学んでガッテン！成年後見制度！～落語家 桂ひな太郎師匠による
「後見爺さん」～/11月2日/鎌ヶ谷市社会福祉協議会
- ・訪問介護フォーラム2013/11月17日/訪問介護フォーラム2013実行委員会
- ・第11回房総(東葛地区)地域福祉実践研究セミナー/12月7日
/第11回房総(東葛地区)地域福祉実践研究セミナー実行委員会
- ・「医療・介護・保健・福祉・司法・教育等専門職地域連携セミナー」/12月8日
/鴨川市・鴨川市社会福祉協議会
- ・成年後見制度相談会/12月10・1月23日/鎌ヶ谷市社会福祉協議会
- ・「今後の千葉県における障害者グループホーム等のあり方について」～地域生活の
拠点としての障害者グループホームであるために～/12月14日
/地域生活支援フォーラムちば2013実行委員会
- ・精神障がい者ピアサポーター ピア・スタッフ養成講座/1月15日～
/成田市社会福祉協議会
- ・第15回千葉県作業療法士会学会/3月9日/千葉県作業療法士会
- ・第9回スヌーズレン基礎研修・第21回自閉症基礎研修/3月21日(社福)大成会

5 . その他の活動

【千葉県】

- ・平成 24 年度事業状況報告等について 提出
- ・第 7 回千葉県福祉人材確保・定着推進協議会の開催/1 月 30 日/委員 齋藤江美子出席
- ・千葉県認知症対策推進協議会/2 月 14 日/委員 染野副会長出席
- ・平成 25 年度在宅がん緩和ケアフォーラム/2 月 17 日/後援
- ・認知症シンポジウム「多職種協働による地域支援体制の構築に向けて」/3 月 15 日/後援
- ・「福祉人材確保・定着に係る取組み」アンケート対応

【千葉県社会福祉協議会】

- ・平成 25 年度千葉県社会福祉基金助成金の交付決定（司法福祉連続研修会）
- ・平成 25 年度理事会 神山会長出席
- ・平成 25 年度第 1 回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」/7 月 21 日/相談コーナーへ相談員派遣依頼
- ・第 63 回千葉県社会福祉大会・第 17 回千葉県民生委員児童委員大会/11 月 11 日
/出口副会長出席
- ・福祉のしごと就職フェア・in ちば/11 月 20 日/相談コーナー協力
- ・第 63 回千葉県社会福祉大会・第 17 回千葉県民生委員児童委員大会/11 月 11 日/後援
- ・成年後見制度研修会/3 月 1 日/共催
- ・成年後見制度研修会/3 月 1 日/パネラー 奥野不二子氏推薦

【その他】

- ・千葉県ホームヘルパー協議会 平成 25 年度総会及び全県会員研修会/4 月 21 日
/浅見雅人 出席
- ・千葉司法書士会 平成 25 年度（第 51 回）定期総会懇親会/5 月 25 日/櫻井 勉 出席
- ・千葉県介護福祉士会 平成 25 年度総会/5 月 26 日/染野副会長 出席
- ・千葉県介護福祉士会 創立 20 周年式典/6 月 21 日/神山会長 出席
- ・神奈川県社会福祉士会 20 周年記念祝賀会/7 月 20 日/神山会長 出席
- ・第 62 回千葉県国保直診医療学会/11 月 29 日/欠席
- ・会長声明（職員により入所者への暴行事件について）/12 月 16 日
- ・会長談話（本県在住の社会福祉士が在宅起訴されたことについて）/12 月 29 日
- ・埼玉県社会福祉士会事業視察（弁護士会・P S W協会・岡本事務局長）/2 月 21 日

6 . 各委員会等事業報告

[総務委員会]

企画部会

1.組織強化のための地域集会の開催及び今後の展開の具体化

県内の小さな地域からの組織強化を目指し、全 14 地区に分けてそれぞれの地区に地域集会世話人をおいている。また、より密に世話人と連携できるよう 14 地区を

5つのエリアに大別し、企画部会員で担当エリアを設けて2年度が経過した。企画部会では、事務局の協力を得て、メーリングリストを活用した世話人同士の情報共有、開催案内送付のための宛名ラベルおよび切手の提供、ホームページでの開催広報などを行った。

また、地域集会に関する規程について理事会承認を受け、会場費の補助を導入後1年度が経過した。各地区においては、世話人の交代等もあったが、回数を重ねている地区では安定した開催ができるようになった。

<世話人会>

平成25年6月22日 千葉県社会福祉士会事務局 参加者：11名

平成26年3月1日 千葉県社会福祉士会事務局 参加者：13名

<地域集会>

山武・東金・芝山・横芝地区

- ・平成25年6月22日 障害者施設について
- ・平成25年9月28日 福祉と司法の連携
- ・平成25年12月7日 福祉と司法がつながる会との共催企画

茂原・いすみ・勝浦・一宮・御宿・大多喜地区

- ・平成25年9月14日 「社会福祉士の仕事を考えよう」

香取・海匠地区

- ・平成25年10月8日 「地域づくりにおける社会福祉士の役割」
～いちはら福祉ネットの実践～

市原地区

- ・平成25年4月26日 千葉県社会福祉士会活動報告、参加者自己紹介、フリートーク
- ・平成25年9月27日 社会福祉士の現場実践報告

八千代・花見川・習志野地区

- ・平成25年9月14日 習志野市社会福祉協議会について

船橋・鎌ヶ谷地区

- ・平成25年6月22日 船橋市の在宅医療について
- ・平成25年9月7日 「ふらっと船橋」所長講演
- ・平成25年12月14日 子どもの支援について
- ・平成26年3月15日 生活困窮者支援の展開について

千葉ちゅうおう（中央・若葉・緑）地区

< 緑区開催 >

- ・平成 25 年 6 月 13 日 千葉市の介護支援ボランティアについて
精神障害者の成年後見活動の実際のケースについて、意見交換会
- ・平成 25 年 9 月 11 日 成年後見受任者の話を聞き、意見交換
- ・平成 26 年 1 月 15 日 生活保護について

< 中央区開催 >

- ・平成 25 年 9 月 14 日 エンディングノートの書き方～ノートから始める新しい終活～

柏・我孫子・野田・流山地区

- ・地域内のネットワークづくりや情報交換等の機能としては、分野別の勉強会や職種を超えた意見交換会などが定期的に行われている。

鋸南町・鴨川市・館山市・南房総市地区

- ・平成 25 年 5 月 24 日 成年後見制度の動向と市民後見について
- ・平成 25 年 8 月 23 日 鴨川市社会福祉協議会について
- ・平成 26 年 2 月 7 日 「おたがいさまネットワークまるやま」の具体的取り組みについて

2. 千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会及び研修会の継続開催

千葉県医療社会事業協会と千葉県精神保健福祉士協会との連携強化のために、三団体連絡協議会を行った。これまでと同様、研修会を通してお互いの活動に対し理解を深めるほか、ソーシャルワーカー・ディを三団体共通のソーシャルアクションの機会と位置づけシンポジウムを開催した。また、昨年度に引き続き千葉県社会福祉協議会（福祉人材センター）主催の就職フェアのセミナーへ参加した。

< 就職フェアセミナー >

日時：平成 25 年 7 月 21 日（日）

場所：幕張メッセ 国際会議場

内容：「ソーシャルワーカーの一週間」と題し、各団体から異なる現場のソーシャルワーカーを選出し、公私を含めた一週間のスケジュールを材料にソーシャルワーカーの仕事を紹介するもので、当日は 112 名の聴講があった。

< 合同研修 >

日時：平成 25 年 11 月 17 日（日）13：00～16：30

会場：総武病院 ライブケアセンター

内容：「地域で生きる」を支援する ～法律相談を支援の切り札に～

- ・弁護士とソーシャルワーカーによるシンポジウム
- ・グループワーク実施

3.部会等の開催

企画部会：5月12日、1月22日

三団体連絡協議会：6月9日、9月9日、1月19日

三団体研修 WT：7月8日、9月6日、10月11日、11月7日、12月5日、
2月13日

広報部会

1.機関紙「点と線」発行 25年度年3回発行

- ・第82号「在宅療養が始まる時」、「心のシーソーゲーム～対人援助場面で感じる葛藤～」、「震災から学ぶ」他

平成25年7月 12頁 1,500部発行

- ・第83号「紙面対談～社会福祉士の抱える葛藤～」、「多文化背景をもつ子ども家庭の支援」、「働く障害者が自立できる社会へ」他

平成25年11月 12頁 1,500部発行

- ・第84号「孤立感による生きにくさ vs ソーシャルワーク」、「高齢者虐待対応の後方支援」、「司法福祉」、「二十周年を迎えて」他

平成26年3月 12頁 1,500部発行

平成26年3月末現在のメール配信会員数 378名

メール配信、郵送による会員への配布の他、関係団体や各地域包括支援センター、市町村社会福祉協議会等への配布を行っている。

2.ホームページの維持・管理

ホームページの維持・管理を行い、速やかな情報提供に加えて、わかりやすさを目標にホームページの管理を行っている。なお、障害者施設職員による入所者への暴行事件に対しては会長声明を、県内在住の社会福祉士が在宅起訴された事件については会長談話を、ホームページ上に掲載した。

3.広報部会の開催

4月22日、8月5日、10月16日、12月12日、1月23日の計5回開催した。

内容については昨年度に引き続き、一つのテーマを掘り下げ専門性を高めることを目指した。掘り下げるテーマについては、まずトピックスとして取り上げ、その次号に特集を組むという形を取り、連続性を持たせた。

一般社団法人になり、見直しが必要とされていた当会のパンフレットの内容を刷新した。社会福祉士の在り方を平易な言葉とイラストで示すとともに、書類を挟めるファイル型にしたことにより、会の紹介とともに活用できるパンフレットを作製した。

[総合相談委員会]

地域包括支援センター部会

1. ソーシャルワーカー交流会

今年度は実施する事ができなかった。来年度は部会員増員のためにも企画をしたいと考えている。

2. 高齢者虐待防止対策研修会（千葉県からの受託事業）

- ・管理職、初任者向け 6月20日（木） 参加者 127名
会場：塚本第5ビル3階会議室
- ・現任者（市町村・地域包括職員）向け（高齢者虐待対応ソーシャルワークモデル）
8月20日（火）、8月27日（火）、9月26日（木） 参加者 63名
会場：8月20日、8月27日 千葉県庁南庁舎9階第3会議室
9月26日 塚本第5ビル3階会議室
- ・現任者（市町村・地域包括職員）向け研修（虐待対応現任職員研修）
会場：2月6日（木）香取健康福祉センター 参加者：12名
会場：2月13日（木）山武健康福祉センター 参加者：14名
会場：2月21日（金）いすみ市役所 参加者：12名

今年度は日本社会福祉士会の開発した高齢者虐待対応ソーシャルワークモデルを用いた研修と、県内の3か所にて弁護士の講義と実践に近いグループワークを用いた研修を行った。研修では高齢者虐待対応専門職チームのPRを行うことができ、かつ利用していただいた市町村や包括の方とも会い効果を検証できた。来年度も同様に研修を実施していきたい。

3. 高齢者虐待対応専門職チーム

- ・チームメンバー派遣回数 研修会講師 1回、会議派遣 6回
- ・高齢者虐待対応チーム報告会（千葉県高齢者福祉課、千葉県弁護士会と合同）
9月13日（金）、3月13日（木）会場：千葉県庁本庁舎

今年度もケース会議の派遣の回数は低迷した。今年度は事例集を作成し、今までの事例の蓄積の振り返りを行った。来年度からはチームの派遣費用の支払元が市町村となるため、派遣回数があるのか予測がつかない。

4. 障害者虐待防止対応・権利擁護研修会（相談支援事業所向け）

- ・12月4日（水）54名、12月18日（水）47名
会場：12月4日 千葉県庁南庁舎9階第3会議室
12月8日 塚本第5ビル3階会議室

昨年 10 月より施行された障害者虐待防止法の相談支援事業所向けの研修を今年度も受託することができた。千葉県相談支援事業協議会からスタッフ、ファシリテーターの協力を受けることができた。また千葉県手をつなぐ育成会の会員に親としての障害者虐待防止法への意見・考えを伝達していただいた。2 回目の研修では県内で虐待の事件のあった直後であり、真に迫る内容であった。

5. 認知症専門職研修構築体系事業

昨年度に引き続き、認知症のソーシャルワーカー向けの研修を構築する事業を千葉県より受託した。今年度は昨年調査したアンケート結果や先進地域へ視察の内容を含んだ研修を実施した。研修内容はソーシャルワーカーの持つべき認知症への知識・技術である為、ソーシャルワーカーの団体である千葉県医療社会事業協会、千葉県精神保健福祉士協会にも受講の呼びかけを行った。

- ・ 10 月 6 日(日)、10 月 20 日(日) 初任者向け研修 修了者：12 名
10 月 26 日(土)、10 月 27 日(日)、11 月 2 日(土)、11 月 3 日(日)
中堅者向け研修 修了者：1 名
- ・ 11 月 9 日(土) 11 月 16 日(土) 指導者向け研修 修了者：2 名
会場はいずれも塚本第 5 ビル 3 階会議室

その他に千葉県庁にて他の受託法人とともに千葉県認知症対策推進協議会 認知症専門職研修作業部会 ワーキンググループに参加した。内容は 認知症コーディネーター養成研修モデル研修 - コーディネーターの活動・配置のあり方・研修プログラムについて検討、モデル研修への講師派遣 認知症多職種協働研修 - 研修のあり方・プログラム構成の検討、教材の作成、モデル研修へのファシリテーター派遣であった。

6. 部会の開催

8 月 18 日(日)に高齢者虐待防止対策研修会の打ち合わせを兼ねて部会を実施し、9 名が参加した。

相談事業部会

1. 無料相談事業

- ・ 福祉のしごと就職フェア 7 月 21 日(土) 幕張メッセ
参加相談員：2 名 相談件数：10 件
就職や資格取得、転職についての相談を受けた。学生よりも既卒者の相談を多く受けた。
- ・ 福祉のしごと就職フェア 11 月 16 日(土) 幕張メッセ
参加相談員：2 名 相談件数：3 件

資格取得、就職についての相談

- ・習志野市福祉ふれあい祭り 10月19日(土)イオンモール津田沼
参加相談員：2名 相談件数：1件
会場が変更となり、当ブースは人通りが少なかった。相談内容は傾聴的な内容だった。
- ・福祉のしごと 就職ガイダンス 10月19日(土)福祉人材センター
資格取得について講話。その後、相談ブースを構え、1人資格取得について相談。

2.部会の開催

部会員の日程が合わず、今年度はメールによる報告とした。

[研修委員会]

研修啓発部会

1.研修啓発部会の開催 2～3か月の間隔で開催

2.研究大会

題 名：災害支援を振り返る

開 催 日：平成25年5月25日(土)

場 所：ホテルニューツカモト 3階

講師・内容：東日本大震災を受けての千葉県地域防災計画見直し等について

千葉県防災危機管理部防災政策課 副課長 小平 泰造 氏

「社会福祉士による海匝地区での支援と仮設住宅支援」

社会福祉法人コザリオ聖母会 海匝ネットワーク所長 吉野 智 氏

「千葉県社会福祉士会災害対策実践報告」

千葉県社会福祉士会 災害対策委員長 鈴木 将人

3.基礎研修

開 催 日：平成25年6月2日(日)・平成26年1月19日(日) 計2日間

場 所：ホテルニューツカモト 3階 会議室

修了者：71名

4.基礎研修

開 催 日：平成25年6月2日(日)15日(土)、7月14日(日)、8月3日(土)
24日(土)、9月28日(土)、10月20日(日)、11月9日(土)

23日(土)、12月14日(土)、平成26年1月12日(日) 計11日間

場 所：ホテルニューツカモト 地下1階 会議室

修了者：23名

5.東京成徳大学キャリアアップ特別講座 受託
全 19 科目（平成 25 年 10 月～12 月）

6.淑徳大学 正課外プログラム講話依頼

題 名：ソーシャルワークの仕事について

場 所：淑徳大学

講 師：当会会員

全 14 回（平成 25 年 5 月～8 月）の課外プログラムとして実施

7.ジェイシー教育研究所 Web 模試問題作成 他

・模試問題作成（150 問）

・国家試験解答分析（速報）

・国家試験解答解説（150 問）

8.社会福祉士実習指導者研修

開 催 日：平成 25 年 11 月 18 日（月） 19 日（火）2 日間開催

場 所：ホテルニューツカモト 3 階 会議室

受 講 者：57 名（会員 20 名、会員外 37 名）

9.共通基盤研修

開 催 日：平成 26 年 3 月 21 日（土）

場 所：ホテルニューツカモト 3 階 会議室

受 講 者：49 名

講 師：「生活構造」講師 柏市立病院 染野貴寛 氏

「地域支援」講師 多古町地域包括支援センター平野 香 氏

[権利擁護センターぱあとなあ千葉運営委員会]

権利擁護センターぱあとなあ千葉は、従来から「成年後見制度の普及・啓発」と「受任者サポート体制の充実」を目指してきた。

特に社会福祉の援助を必要としている人々の生活と権利を擁護するための諸活動を行ってきた。なかでも、判断能力が不十分な方々の生活や権利を守るための活動は重要な使命と考え、そのために権利擁護に関する相談事業（電話相談・訪問相談）を実施した。

そして成年後見人等の受任要請に応える体制づくりとして「成年後見人養成委託集合研修」の実施、成年後見制度に関する啓発活動として「支援者のための成年後見活用講座」を開催した。

25 年度は、かねてからの懸案事項であった「判りやすいパンフレット」を作成し、成年後見制度の普及に寄与し、「ぱあとなあ千葉」の存在をアピールした。

「受任者サポート体制の充実」では、「登録員研修」への参加を義務化して、後見人としての基本的な事項の再確認の機会とした。また、「成年後見制度の新しい動き」にも注目してきた。

初めて登録する方を対象に「新任者研修」を新規に行い、初心者・初級者の成年後見人を支援する「ぱあとなあ千葉サポート」を9回実施し、内半分の参加も義務化した。

そして「ぱあとなあ千葉サポート」の終了後、受任者の個別相談に応じ、支援してきた年1回提出された活動報告書を基に、「多数受任者や課題を抱える受任者や面接相談を希望する受任者」との面談を行い、適切な後見活動の支援を行った。

「コーディネート」では、家裁だけでなく市役所・地域包括支援センター等にも、適任な候補者を推薦するとともに、4人のコーディネーターが電話やメールで相談に応じ、必要があれば同行訪問も行うなど受任者支援に努めた。

登録員に対する広報活動として「ぱあとなあ千葉ニュース」を年4回発行した。

25年度は、苦情相談に対応し迅速な解決に努める他、成年後見制度の説明会等への講師派遣も行った。

平成25年度の状況は下記の通りである。

平成26年度は、特に「受任者サポート体制の充実」を図り、会員のレベルアップに尽力し、成年後見制度の発展に寄与したいと考える。

1.登録会員数 185名

2.成年後見の受任状況(平成26年1月末現在、ぱあとなあ千葉登録員受任活動中分) 相談、啓発事業をすすめており、受任件数は708件に増加している。

法定後見受任	665件	(前年度件	481件)
任意後見受任	39件	(前年度	34件)
後見監督人受任	3件	(前年度	0件)
法人後見受任	1件	(前年度	1件)

3.権利擁護に関する相談事業の推進

- ・週2回(火および木曜日)の電話・来訪相談 相談件数198件(前年度174件)
- ・訪問相談 実施件数13件(前年度15件)

4.成年後見制度の受任要請等に応える体制づくり

- ・コーディネート機能の充実4名のコーディネーターで実施(毎月2回実施)
受任要請件数201件(前年度177件)・受任件数165件
(要請件数より少ないのは、訪問相談のみ・任意後見不成立・保留案件等)
- ・第1回登録員研修の実施 6月15日 参加者102名
- ・第2回登録員研修の実施 11月10日 参加者75名

- ・「ばあとなあ千葉サポート」の実施
今年度は登録員研修の無い月に実施、9回実施し参加者は221人でした。
- ・今年度2月末 登録員185名、準登録員89名
- ・「ばあとなあ千葉ニュース（登録員等会報）の発行
年4回発行（4月・7月・10月・1月）

5.成年後見制度の啓発活動

- ・成年後見制度説明会への講師派遣 派遣件数9件
- ・「支援者のための成年後見活用講座」の開催 9月10日、11日
参加者24名(会員15名、会員外9名)
(*前年度の参加者52名 会員15名、会員外37名)

6.図書の販売 一問一答集 計50冊（前年度122冊）

7.成年後見人養成委託集合研修（第6回）の実施 受講終了者21名 実施日7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、10月26日

8.ばあとなあ千葉運営委員会の開催 8回

〔独立型社会福祉士委員会〕

独立型社会福祉士活動・養成部会

1.運営委員会の開催

- ・平成25年度の活動 偶数月の第3土曜日に委員会を開催
第1回（4月20日）
12名出席参加者紹介・近況報告、今年度の事業について話し合い
第2回（6月15日）
11名出席参加者紹介・近況報告、司法福祉研修会の進捗状況、勉強会開催の検討
第3回（7月6日）6名出席 参加者紹介・近況報告、事業の意見交換
第4回（8月24日）9名出席 勉強会等の最終打ち合わせ
第5回（3月16日）7名出席参加者紹介・近況報告、来年度の活動や体制について

2.勉強会開催

平成25年10月21日、12月19日、開催した。

3.司法福祉連続研修会（認定機構認定研修）

平成25年5月25日、6月15日、7月6日、8月3日、8月24日に開催し、35名参加18人が認定研修を修了した。

4. (所感)

今年の事業として、「共通基盤認定研修・司法福祉連続研修会」を開催した。各委員が協力し、内容についても高い評価を得ることができた。

また、勉強会においては、独立型社会福祉士の経営実績者のノウハウ等を聴講することができた。

社会復帰促進支援・社会貢献部会

1. ホームレス支援として夜間、ホームレス巡回活動を実施。

- ・ 4月30日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（4名参加）対象者：2名
- ・ 5月28日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（4名参加）対象者：2名
- ・ 6月25日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（4名参加）対象者：2名
- ・ 7月30日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：2名
- ・ 8月27日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：2名
- ・ 9月24日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：2名
- ・ 10月29日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：2名
- ・ 11月26日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：1名
- ・ 12月24日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（4名参加）対象者：1名
- ・ 1月28日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：0名
- ・ 3月26日：夜間巡回活動・千葉駅周辺（3名参加）対象者：0名

2. 所感

今年度の刑務所参加は実施しなかった。理由の一つとして、社会との連携を強化していくという刑事施設としての目標があり、参観を通して刑事施設を知ってもらい取り組みから、刑務所参観者が非常に増え、参観の日程調整が難航したことがある。

来年度については、早めに計画をして、参観を実施したいと思っている。

ホームレス支援については、千葉駅周辺において、2名の定住型路上生活者がいたが、1名はある日突然、姿を消した。もう1名についても、昨年未あたりに救急搬送され、搬送先の病院も分からず、その後は行方不明となっている。千葉市でも把握していない。

新規のホームレスの情報が、交番の警察等から相談を受けているが、千葉市も把握しており、今後の対応については検討している。

現状から、千葉駅周辺の夜間循環の意味について、再度検討する必要性があり、回数を減らすか活動を中止するか悩んでいるところである。

[社会福祉士ささえあい制度配分委員会]

ささえあい配分資金を適正な目的にて審議する配分委員会を年 3 回 開催し、第一次、第二次と配分金額を決定した。

1. 第一次の配分先は下記の通り。後見人等の報酬費や広報部会への活動費などは委員会からの要望内容の通り配分承認した。淑徳大学正課外プログラムでは大学側からの講師料と本会講師料規程との差額配分を承認した。

配分先	配分金額	内 容
ぱあとなあ千葉	240,000 円	成年後見低報酬者対象
総務委員会 広報部会	95,000 円	『点と線』発行協力 「編集会議」「編集作業」「部会長確認」については5回、「校正作業」「二次校正」「挿絵作成」については4回。活動への謝意を込めて支給
研修委員会 研修啓発部会	120,000 円	淑徳大学において開始する正課外プログラムに係るものである。 内容は会員が1コマ90分を担当し、各分野の仕事の講話を行うことで、新1年生のキャリア形成に寄与することを目的としている。1名10,000円×12名講師(会員)
	合計 455,000 円	

2. 第二次の配分先は下記の通り。後見人等の報酬費及び受任面接相談費、災害委員会活動費、障害者虐待防止・権利擁護研修報告会費など、内容を精査し、各委員会の要望内容の通り配分した。

配分先	配分金額	内 容
ぱあとなあ千葉	360,000 円	成年後見低報酬者対象
ぱあとなあ千葉	187,300 円	受任者面接相談実施
災害対策委員会	15,000 円	東日本大震災後、継続的に訪問している施設への慰問、震災被害施設訪問。一日5,000円として承認
総合相談委員会 地域包括支援センター 部会	114,000 円	障害者虐待防止・権利擁護研修報告会費
	合計 676,300 円	

[災害対策委員会]

5月1日、9月27日、2月17日に委員会を開催。今後、起こり得る大規模災害に対し、社会福祉士として何が出来るかを学ぶ研修の開催について検討を行った。

1. 「被災地支援活動協力員名簿」登録者数：58名

2.参加研修：日本社会福祉士会主催『災害支援コーディネーター養成研修』

3.被災地支援活動

・平成25年8月7日

いわき市社会福祉協議会訪問

いわき市沼の内雇用促進住宅 地域交流サロンに参加

・平成25年12月10～11日

いわき市社会福祉協議会訪問

富岡町障がい者支援施設『東洋学園』訪問（田村市に避難中）

双葉郡川内村障がい者支援施設『あぶくま更生園』訪問（田村市に避難中）

〔倫理委員会〕

幸いにして倫理綱領違反の苦情申し立てはなかった。しかしながら、県内において社会福祉専門職による権利侵害事例が相次いで明るみに出ており、本会においても苦情案件への対応準備は引き続き必要である。

平成25年度 事業収支計算書
平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	H25予算額	決算額	差異	説明
1 会費収入	21,580,000	21,603,000	23,000	
1 正会員会費	20,200,000	18,890,000	1,310,000	
2 準会員会費	18,000	2,000	16,000	
3 賛助会員会費	12,000	2,000	10,000	
4 ささえあい負担金	1,000,000	2,349,000	1,349,000	
5 入会金	350,000	360,000	10,000	
2 登録料	1,750,000	1,740,000	10,000	
1 ばあとなあ名簿登録料	1,750,000	1,740,000	10,000	
3 事業収入	12,007,000	9,684,834	2,322,166	
1 総務事業	70,000	76,490	6,490	
1 三団体合同研修会	70,000	76,490	6,490	
2 総合相談事業	4,575,000	3,361,174	1,213,826	
1 地域包括支援センター社会福祉士等交流会	1,000	0	1,000	
2 高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,305,000	5,000	
3 千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託(県事業)	0	0	0	
4 高齢者虐待対応専門チーム	240,000	160,580	79,420	
5 認知症支援専門職研修(県事業・新規)	2,500,000	1,361,594	1,138,406	
6 障害者虐待・権利擁護研修事業(県事業・新規)	534,000	534,000	0	
3 研修事業	4,275,000	4,004,800	270,200	
1 県民公開講座(研究大会)	0	0	0	
2 基礎研修	955,000	939,000	16,000	
3 共通基盤研修	250,000	208,000	42,000	
4 ジェイシー教育研究所web模試問題作成	1,320,000	1,364,200	44,200	
5 社会福祉士取得支援講座(大学等)	700,000	682,600	17,400	
6 施設実習指導者研修	1,050,000	811,000	239,000	
7 実習指導者フォローアップ研修	0	0	0	
8 スーパービジョン研修	0	0	0	
4 ばあとなあ千葉運営事業	2,821,000	2,034,370	786,630	
1 成年後見制度活用講座	300,000	218,500	81,500	
2 後見人支援事業	190,000	564,500	374,500	
3 成年後見人養成研修(委託集合研修)	1,250,000	1,010,000	240,000	
4 法人後見事業	480,000	216,000	264,000	
5 一問一答集	200,000	25,370	174,630	
6 活動報告書読み込み作業	400,000	0	400,000	日本社会福祉士の連合体移行に伴う委託の終了
7 成年後見人等候補者名簿登録費	1,000	0	1,000	2-1として計上
5 独立型社会福祉士	261,000	208,000	53,000	
1 独立型部会費	200,000	208,000	8,000	
2 社会貢献活動部会費	61,000	0	61,000	
6 その他	5,000	0	5,000	
1 地域包括支援センター受託事業(千葉市・新規)	0	0	0	
2 千葉県社会福祉士会災害対策委員会	5,000	0	5,000	
4 助成金	1,000	200,000	199,000	
5 寄付金	1,000	153,000	152,000	ささえあい制度寄付金
6 繰越金	1,000	0	1,000	
7 雑収入	1,000	39,597	38,597	
合計	35,341,000	33,420,431	1,920,569	

支出の部

(単位:円)

科目	補正後予算額	決算額	差異	説明
1 会費	8,920,000	8,261,410	658,590	
1 会費	8,920,000	8,261,410	658,590	
1 日本社会福祉士会正会員会費	8,920,000	8,261,410	658,590	
2 事業費	13,133,000	9,455,905	3,677,095	
1 総務事業	1,055,000	785,683	269,317	
1 総務委員会運営費	80,000	1,260	78,740	
3 三団体協同事業費	80,000	66,760	13,240	
5 新規入会会員対策	0	7,260	7,260	
6 福祉人材定着対策費	290,000	226,992	63,008	
8 パンフレット作成費	100,000	139,840	39,840	
9 広報活動費	12,000	190,678	178,678	
10 広報役務費	493,000	152,893	340,107	
2 総合相談事業	4,162,000	2,128,532	2,033,468	
1 委員会費	67,000	25,990	41,010	
2 地域包括支援センター社会福祉士等交流会	1,000	0	1,000	
3 高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,040,000	597,639	442,361	
4 千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託(県)	0	0	0	
5 高齢者虐待対応専門チーム	270,000	198,712	71,288	
6 認知症支援専門職研修(県事業・新規)	2,250,000	859,681	1,390,319	
7 障害者虐待・権利擁護研修事業(県事業・新規)	474,000	446,510	27,490	
8 悩める福祉士サポート事業(サポート事業及び研修事)	0	0	0	
9 無料相談事業	60,000	0	60,000	
3 研修事業	3,311,000	2,928,768	382,232	
1 委員会運営費	128,000	14,755	113,245	
2 県民公開講座(研究大会)	77,000	27,635	49,365	
3 基礎研修	784,000	809,661	25,661	
4 共通基盤研修	67,000	49,490	17,510	
5 ジェイシー教育研究所web模試問題作成	1,145,000	1,085,899	59,101	
6 社会福祉士取得支援講座(大学等)	423,000	521,493	98,493	
7 施設実習指導者研修	687,000	397,915	289,085	
8 実習指導者フォローアップ研修	0	21,920	21,920	
9 スーパービジョン研修	0	0	0	
4 ばあとなあ千葉運営事業	3,953,000	3,315,482	637,518	
1 委員会費	219,000	198,565	20,435	
2 相談事業	773,000	486,720	286,280	
3 成年後見制度活用講座	190,000	205,450	15,450	
4 後見人支援事業	988,000	991,810	3,810	
5 成年後見人養成研修(委託集合研修)	865,000	852,258	12,742	
6 法人後見事業	480,000	278,725	201,275	
7 一問一答集	100,000	140	99,860	
8 活動報告書読み込み作業	338,000	265,744	72,256	
9 日本会登録員負担金等	0	36,070	36,070	
5 独立型社会福祉士	371,000	266,240	104,760	
1 独立型部会費	260,000	266,240	6,240	
2 社会貢献活動部会費	111,000	0	111,000	
6 その他	281,000	31,200	249,800	
1 千葉県社会福祉士会災害対策委員会	133,000	12,060	120,940	
2 千葉県社会福祉士会倫理委員会	100,000	0	100,000	
3 社会福祉士ささえあい制度配分委員会	48,000	19,140	28,860	
3 事務費	10,185,000	11,682,932	1,597,932	
1 一般物品費	170,000	770,777	600,777	
2 印刷製本費	190,000	799,839	609,839	
3 役務費	160,000	345,645	185,645	
4 慶弔費	10,000	5,635	4,365	
5 賃金	6,300,000	5,970,693	329,307	
6 使用料	1,600,000	1,296,099	303,901	
7 委託料	960,000	1,407,000	447,000	日本会への委託料含む
8 役員費用弁償	70,000	0	70,000	
9 役員旅費	135,000	304,530	169,530	
10 役員選挙事務費	300,000	152,180	147,820	
11 保険料	40,000	10,700	29,300	
12 雑費	150,000	619,834	469,834	
13 法人移行準備	0	0	0	
14 事務局移転費用	100,000	0	100,000	
4 租税公課	520,000	426,680	93,320	
5 敷金支出	921,000	0	921,000	資産として計上
6 予備費	533,000	0	533,000	
7 配分金	1,000,000	1,374,555	374,555	配分金及び経費
合計	35,212,000	31,201,482	4,010,518	
当期一般正味財産増減額	129,000	2,218,949	2,089,949	

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	28,506,900	30,002,616	1,495,716
未収入金	4,145,653	2,683,896	1,461,757
貯蔵品	14,312	0	14,312
前払費用	92,070	0	92,070
預け金	408,750	0	408,750
仮払金	0	16,280	16,280
流動資産合計	33,167,685	32,702,792	464,893
2. 固定資産			
(1) 固定資産			
敷金	920,700	0	920,700
固定資産合計	920,700	0	920,700
3. 基本財産			
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計	2,000,000	2,000,000	0
資産合計	36,088,385	34,702,792	1,385,593
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,772,684	5,801,884	1,029,200
預り金	74,177	195,943	121,766
仮受金	327,610	10,000	317,610
流動負債合計	5,174,471	6,007,827	833,356
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,174,471	6,007,827	833,356
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	30,913,914	28,694,965	2,218,949
負債及び正味財産合計	36,088,385	34,702,792	1,385,593

正味財産増減計算書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	23,496,000	7,835,890	15,660,110
支部委託金	0	5,374,000	5,374,000
事業収入	9,684,834	12,108,105	2,423,271
助成金	200,000	0	200,000
寄付金	0	110,000	110,000
雑収入	39,597	10,082	29,515
経常収益計	33,420,431	25,438,077	7,982,354
(2) 経常費用			
会費支出	9,670,965	912,230	
事業費	9,420,905	12,446,739	3,025,834
管理費	11,682,932	9,202,332	2,480,600
経常費用計	30,774,802	22,561,301	8,213,501
当期経常増減額	2,645,629	2,876,776	231,147
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
法人税等	426,680	614,600	187,920
経常外費用計	426,680	614,600	187,920
当期経常外増減額	426,680	614,600	187,920
当期一般正味財産増減額	2,218,949	2,262,176	43,227
一般正味財産期首残高	26,694,965	24,432,779	2,262,186
一般正味財産期末残高	28,913,914	26,694,965	2,218,949
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
正味財産期末残高	30,913,914	28,694,965	2,218,949

預金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

取引金融機関	種 類	金 額	備 考
千葉銀行 千葉市役所出張所	普通預金 No. 3056190	6,575	
千葉銀行 千葉市役所出張所	普通預金 No. 3056203	3,922,569	
千葉銀行 千葉市役所出張所	普通預金 No. 3056570	323,668	
ゆうちょ銀行	普通預金 No. 10520-90294141	494,403	
ゆうちょ銀行	振替口座 No. 00170-0-713799	13,274,077	
ゆうちょ銀行	振替口座 No. 00170-6-569895	3,742,200	社会福祉士ささえあい制度用
千葉銀行 千葉市役所出張所	定期預金 No. 3056203(2)	6,743,408	
合 計		28,506,900	

未収入金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金 額	摘 要
千 葉 県	2,777,394	高齢者虐待対応研修委託料他
ジェイシー教育研究会	1,364,200	社会福祉士国家試験模擬試験問題作成等報酬
その他	4,059	
合 計	4,145,653	

貯蔵品明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金 額	摘 要
切手代他	14,312	
合 計	14,312	

前払い費用明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
塚本總業	92,070	賃料他4月分
合計	92,070	

預け金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
千葉県	408,750	契約保証金
合計	408,750	

敷金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
塚本總業	920,700	敷金
合計	920,700	

基本財産明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

取引金融機関	種類	金額	備考
千葉銀行 千葉市役所出張所	定期預金 No. 3056203(1)	2,000,000	
合計		2,000,000	

未払金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
運営委員・講師等	3,724,938	スタッフ手当・講師料・交通費等
職員	436,593	3月分給与
その他	611,153	諸経費
合計	4,772,684	

仮受金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
埼玉県社会福祉士会	327,610	関東ブロック協議会費用
合計	327,610	

預り金明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
職員・講師他	37,599	源泉所得税
職員	27,122	雇用保険料
職員	2,436	健保・年保
職員	5,400	住民税
その他	1,620	
合計	74,177	

雑収入明細表
平成26年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
受取利息	4,597	
記念式典祝い金	35,000	
合 計	39,597	

事業収入明細表

自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
千葉県	1,305,000	高齢者虐待防止対策研修
千葉県	160,580	高齢者虐待対応専門職チーム
千葉県	1,361,594	認知症支援専門職研修
千葉県	534,000	障害者虐待・権利擁護研修事業
東京成徳大学	600,000	社会福祉士取得支援
ジェイシー教育研究所	1,364,200	社会福祉士養成事業
その他	123,970	
合 計	5,449,344	

平成25年度 損益計算書
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	H25予算額	決算額	差異	説明
1 会費収入	21,580,000	21,603,000	23,000	
1 正会員会費	20,200,000	18,890,000	1,310,000	
2 準会員会費	18,000	2,000	16,000	
3 賛助会員会費	12,000	2,000	10,000	
4 ささえあい負担金	1,000,000	2,349,000	1,349,000	
5 入会金	350,000	360,000	10,000	
2 登録料	1,750,000	1,740,000	10,000	
1 ばあとなあ名簿登録料	1,750,000	1,740,000	10,000	
3 事業収入	12,007,000	9,684,834	2,322,166	
1 総務事業	70,000	76,490	6,490	
1 三団体合同研修会	70,000	76,490	6,490	
2 総合相談事業	4,575,000	3,361,174	1,213,826	
1 地域包括支援センター社会福祉士等交流会	1,000	0	1,000	
2 高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,305,000	5,000	
3 千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託(県事業)	0	0	0	
4 高齢者虐待対応専門チーム	240,000	160,580	79,420	
5 認知症支援専門職研修(県事業・新規)	2,500,000	1,361,594	1,138,406	
6 障害者虐待・権利擁護研修事業(県事業・新規)	534,000	534,000	0	
3 研修事業	4,275,000	4,004,800	270,200	
1 県民公開講座(研究大会)	0	0	0	
2 基礎研修	955,000	939,000	16,000	
3 共通基盤研修	250,000	208,000	42,000	
4 ジェイシー教育研究所web模試問題作成	1,320,000	1,364,200	44,200	
5 社会福祉士取得支援講座(大学等)	700,000	682,600	17,400	
6 施設実習指導者研修	1,050,000	811,000	239,000	
7 実習指導者フォローアップ研修	0	0	0	
8 スーパービジョン研修	0	0	0	
4 ばあとなあ千葉運営事業	2,821,000	2,034,370	786,630	
1 成年後見制度活用講座	300,000	218,500	81,500	
2 後見人支援事業	190,000	564,500	374,500	
3 成年後見人養成研修(委託集合研修)	1,250,000	1,010,000	240,000	
4 法人後見事業	480,000	216,000	264,000	
5 一問一答集	200,000	25,370	174,630	
6 活動報告書読み込み作業	400,000	0	400,000	日本社会福祉士会の連合体移行に伴う委託の終了
7 成年後見人等候補者名簿登録費	1,000	0	1,000	2-1として計上
5 独立型社会福祉士	261,000	208,000	53,000	
1 独立型部会費	200,000	208,000	8,000	
2 社会貢献活動部会費	61,000	0	61,000	
6 その他	5,000	0	5,000	
1 地域包括支援センター受託事業(千葉市・新規)	0	0	0	
2 千葉県社会福祉士会災害対策委員会	5,000	0	5,000	
4 助成金	1,000	200,000	199,000	
5 寄付金	1,000	153,000	152,000	ささえあい制度寄付金
6 繰越金	1,000	0	1,000	
7 雑収入	1,000	39,597	38,597	
合計	35,341,000	33,420,431	1,920,569	

支出の部



(単位:円)

科目	補正後予算額	決算額	差異	説明
1 会費	8,920,000	9,635,965	715,965	
1 会費	8,920,000	9,635,965	715,965	
1 日本社会福祉士会正会員会費	8,220,000	7,602,000	618,000	
2 社会福祉士ささえあい制度支出	0	1,374,555	1,374,555	
3 日本会登録員負担金等	700,000	659,410	40,590	
2 事業費	13,133,000	9,455,905	3,677,095	
1 給料手当	0	0	0	
2 旅費交通費	2,162,000	1,189,960	972,040	
3 通信運搬費	964,000	703,114	260,886	
4 消耗品費	505,000	9,686	495,314	
5 印刷製本費	214,000	409,390	195,390	
6 賃借料	0	643,175	643,175	
7 保険料	3,000	30,000	27,000	
8 諸謝金	7,406,000	5,685,988	1,720,012	
9 委託費	1,093,000	489,500	603,500	
10 広告宣伝費	135,000	0	135,000	
11 図書研究費	382,000	161,095	220,905	
12 雑費	269,000	133,997	135,003	
3 事務費	10,185,000	11,682,932	1,597,932	
1 一般物品費	170,000	770,777	600,777	
2 印刷製本費	190,000	799,839	609,839	
3 役務費	160,000	345,645	185,645	
4 慶弔費	10,000	5,635	4,365	
5 賃金	6,300,000	5,970,693	329,307	
6 使用料	1,600,000	1,296,099	303,901	
7 委託料	960,000	1,407,000	447,000	日本会への委託金含む
8 役員費用弁償	70,000	0	70,000	
9 役員旅費	135,000	304,530	169,530	
10 役員選挙事務費	300,000	152,180	147,820	
11 保険料	40,000	10,700	29,300	
12 雑費	150,000	619,834	469,834	
13 法人移行準備	0	0	0	
14 事務局移転費用	100,000	0	100,000	
4 租税公課	520,000	426,680	93,320	
5 敷金支出	921,000	0	921,000	資産として計上
6 予備費	533,000	0	533,000	
7 配分金	1,000,000	0	1,000,000	1-1-1として計上
合計	35,212,000	31,201,482	4,010,518	
当期一般正味財産増減額	129,000	2,218,949	2,089,949	

監査報告書

平成 26 年 5 月 22 日

一般社団法人千葉県社会福祉士会
会長 神山 裕也 殿

監事 五十嵐 伸光 
監事 多田 博子 

私ども監事は、平成 25 年 4 月 1 日から同 26 年 3 月 31 日までの平成 25 年度における監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査のため、帳簿、書類を閲覧し、計算書類について慎重に検討を加え、必要と思われる実査、立合、照合、理事からの報告聴取その他の合理的方法を用いて調査した。
- (2) 会計以外の業務遂行を監査するため、理事会その他の重要会議に出席し、理事からの事業報告を聴取し、決済書類を閲覧し、その他必要と思われる方法を用いて調査した。

2. 各会計及び財産の確認

- (1) 一般会計及び特別会計の預金の年度末残高は、千葉銀行、ゆうちょ銀行の預金通帳をもってそれぞれ確認した。
- (2) 諸帳簿及び証拠書類は、適正に保管されていることを確認した。

3. 監査意見

- (1) 貸借対照表および財産目録、収入支出決算書は会計帳簿の記載と合致し、法令および会則並びに諸規定に従って会の財産及び収支状況を正しく示していると認める。また会財産の状況、その他の事情に照らして、指摘すべき事項は認められない。
- (2) 理事の職務遂行に関する不正の行為または、法令もしくは規約に違反する事実は認められない。

以 上

役員任期満了にあたり、以下の候補者名簿のとおり役員を選任することについて総会の承認を求めます。

No.	役職	候補者氏名	備考
1	理事	相澤 雅則	会員理事：新任
2	理事	浅見 雅人	会員理事：二期目
3	理事	大浦 明美	会員理事：二期目
4	理事	岡本 武志	会員理事：新任
5	理事	小川 晴雄	会員理事：再任
6	理事	奥野 不二子	会員理事：新任
7	理事	櫻井 勉	会員理事：三期目
8	理事	鈴木 将人	会員理事：四期目
9	理事	染野 貴寛	会員理事：四期目
10	理事	出口 紀子	会員理事：二期目
11	理事	吉田 愛子	会員理事：四期目
12	理事	神田 一彦	会員理事：新任（理事会推薦）
13	理事	渋谷 茂	会員理事：新任（理事会推薦）
14	理事	五月女 直樹	会員理事：新任（理事会推薦）
15	理事	宮間 恵美子	会員理事：新任（理事会推薦）
16	理事	池亀 由紀江	会員外理事：三期目（千葉司法書士会推薦）
17	理事	田中 知華	会員外理事：二期目（千葉県弁護士会推薦）
18	理事	近藤 昭子	会員外理事：二期目（千葉県精神保健福祉士協会推薦）
19	理事	長谷川 眞砂子	会員外理事：新任（千葉県医療社会事業協会推薦）
20	理事	永嶋 昌樹	会員外理事：新任（社会福祉士養成校協会推薦）
21	監事	伊達 雅則	新任
22	監事	山口 定之	新任

<補足説明>

役員を選任決議については、関係法令に適合するため候補者一名ずつ議決する必要があります。

なお、役員任期は平成28年度の定時総会（6月総会）終結の時までです。

議案第4号 相談役の選任について

次の候補者を相談役として選任することについて総会の承認を求めます。

(提案理由) 会の運営を執り行うため会長に必要な助言を求めるため。

	役職	候補者氏名
1	相談役	五十嵐 伸光